

● 運送事業

一般的な陸上輸送のみならず航空、鉄道、船舶などを複合的に組み合わせ
お客様のニーズにお応えいたします。

時代の移り変わりと共に、物流も進歩する中で弊社としてもセンター中心の「チルド物流」に変化して来ました。以前は大型車を中心とした「幹線輸送」が主な事業でしたが、近年輸入貨物の多様化、納品先のジャストインタイム、少数ロット等、お客様のニーズも変わって来ました。

大阪南港のスルー型チルド冷蔵庫のセンター機能をフル活用すると共に、2010年10月に新設しました「関西総合物流第二センター」を中心として近畿エリアのチルド配送を目指しています。また、センターでの「占有スペース貸」等のお客様のニーズに合わせて「ピッキング作業」「物流加工」「一時保管」等もお受けいたしております。



● 物流システム構築

物流センターの「占有スペース貸」などお客様のニーズに合わせた
業務システムを構築いたします。

いまや物流システムもIT化の時代。弊社の総合物流センターでは、365日・24時間体制でトータルに管理されたオンライン・システムを導入し、入庫、保管からピッキング、出庫、配送までお客様のニーズに合わせた正確でスピーディーな物流サービスをご提供いたします。

これらのサービスを実現する「5色デジタルピッキングシステム」は日本ファイリング（株）のハードシステムを採用し、17レーン、604フェイスを2系統のシステムで稼働させる事が出来ます。よって、商品コード登録により「カテゴリー仕分け」を可能にしています。



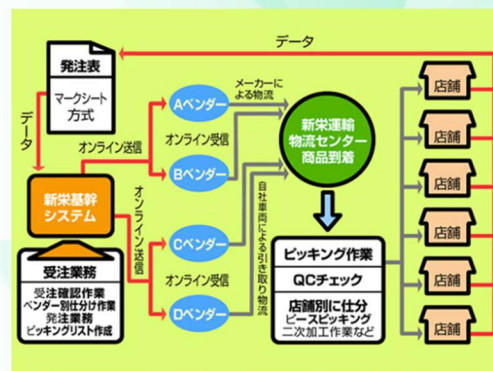
ネットワーク体制

近畿一円の配送は、弊社車両は基より協力会社の車両約200両の車両にて、24時間の配送体制を確立しております。



独自のシステム設計

物流情報システムの設計・開発から運用までお客様の物流形態に応じ、豊富な各システム・ソフトをフレキシブルに組み合わせて対応します。



最新の5色デジタルピッキングシステム設備

主に、日配商品の仕分けとして、デジタルピッキングを設置しています。5色デジタルを採用して時間短縮を実現し、移動式検品マシンで効率もアップしています。また、仕分け方法を利用して、「アイテム仕分け」も実施しています。



物流センター運営

**事業内容物流センター運営入庫から在庫管理はもちろん、
検品・仕分けに至るまで徹底した365日・24時間体制の3温度帯管理
最先端の物流・情報システムを活用した総合物流センターと展開しています。**

● 物流センター施設の概要

最先端の物流・情報システムを活用した、新栄運輸独自の管理体制で運営される総合物流センターは、大阪市南港2センター、茨木市内と泉佐野市内にそれぞれ1センター（近畿圏内に4拠点）を展開。
お客様の業務内容に合わせたニーズにお答えいたします。

